

おいくら? を活用して不要品は捨てずに リユース(再利用)!

市では、不要品のリユース(再利用)を推進するため、株式会社マーケットエンタープライズと1月24日に連携協定を締結し、リユースプラットフォーム「おいくら」を通じたリユース(再利用)の取り組みを開始しました。

皆さんも、家具などをごみとして処分する前に、便利で環境にやさしい「おいくら」の利用をぜひご検討ください。詳しくは、「おいくら」専用ホームページをご覧ください。



「おいくら」とは

- ▷オンライン査定フォームに入力すると複数の買取店から見積りを受けられるサービスです。
 - ▷ソファなどの大型の家具だけでなく、市では処理できない冷蔵庫や洗濯機といった家電なども手軽にリユース(再利用)できます。
 - ▷出張買取で対応が可能な品物の場合、収集場所まで運び出す手間を省くことも可能です。
- ※インターネットのみでのご利用となり、電話やファクスでは査定申し込みはできません。
- ※再販できる品物が対象となりますので、すべての品物を引き取りできるわけではありません。

おいくら一括査定は
こちら



おいくら 一括査定の流れ

Step 1	不要品の商品情報を入力して査定を依頼	
Step 2	届いた査定結果を比較して買取店を選択	
Step 3	手間なくお財布にも優しい不要品処分が完了!	

ごみダイエットサポーターの皆さんもごみを減らす取り組みを実践しています

ごみダイエットサポーターとは 市から委嘱されている「ごみ減量等推進委員」のことで、年に2~3回、ごみ減量やリサイクルについて、意見交換を行っています。

雑がみは「可燃系資源ごみ」としてリサイクル(再資源化)!



ごみダイエットサポーター
中野 滋 さん

皆さんは、食品の箱やトイレトペーパーの芯、コピー用紙などは、「可燃系資源ごみ」に出すとリサイクルされることをご存じですか?

雑がみは、一般ごみに入れて捨てると、熔融炉で処理する際にエネルギーが必要となりますが、「可燃系資源ごみ」として出すと、リサイクルされるとともに燃料も削減されます。

ごみ箱の近くに紙袋を置いておくと集めやすいので、ぜひ試してみてください。

雑がみの分別やごみの出し方などについて分からない場合は、廃棄物対策グループへお問い合わせください。自治会やグループで集まって、「かめやま出前トーク」を活用することもできます。みんなで楽しく、ごみの減量やリサイクルに取り組んでみましょう!



衣類などの不要品の譲渡会を利用して、環境にやさしい生活を!

ごみダイエットサポーターとして活動する中で、自分ができる範囲で、ごみの減量につながる取り組みを行うことの大切さを学ぶことができました。

現在は、その経験を生かして、不要になった物をごみとせず、必要としている人へお渡しする無償譲渡会の活動に自分自身も関わっています。

新しい品物を買わず、「まだ着られる服や履ける靴」、「壊れていないおもちゃ・本」、「サイズが合わなくなった子ども用品」などをリユース(再利用)することは、ごみの削減や環境への負荷を抑えることにつながります。みんなで環境にやさしい生活を送りましょう!

【無償譲渡会「どうぞの会」の開催予定】

とき 3月10日(日) 午前11時30分~午後1時

ところ 総合保健福祉センター「あいあい」

問合せ先 地球を守るう龜山(☒ kameyama.earth@gmail.com、☎080-4110-5414)



ごみダイエットサポーター
長谷川 絢香 さん



お知らせワイド

見て、触れて、体験して、自然を学ぶ「里山塾2024」塾生を募集します!

市では、各種市民団体が参画する亀山里山公園みちくさ管理運営協議会との協働により、「里山塾2024」を開講します。

「里山塾2024」では、里山公園みちくさに生息する動植物を見て、触れてもらい、季節による移り変わりなどを体感し、楽しみながら自然環境への興味を深めてもらいたいと考えています。どなたでも参加できますので、ぜひお申し込みください。



講座内容 ※1講座2時間程度

5月6日(月・振休) 午前10時～

※雨天時は5月12日(日)へ延期

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 開講式

講座名 美しい花ってなぜ咲くの?

～花ってどんな形があるのかな?～葉っぱってどんな形があるのかな?～

内容 里山公園に咲く春のさまざまな花を観察し、葉っぱで図鑑を作るよ。

5月26日(日) 午前10時～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 池干し体験 ※雨天時は、6月2日(日)へ延期

内容 里山公園で、在来種を守るための池干し体験をするよ。

6月16日(日) 午前10時～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 虫の観察会～里山公園にはどんな虫がいるのかな?～

※雨天時は、6月23日(日)へ延期

内容 里山公園の虫を観察するよ。

7月13日(土) 午後7時30分～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 里山公園にいる夜の虫を観察してみよう

内容 ライトトラップ(灯火採集)で、普段見ることのできない夜の里山公園の虫を観察するよ。 ※小学生以下は保護者同伴

7月21日(日) 午前9時30分～

ところ

鈴鹿川(忍山大橋周辺)

講座名 里山公園から外に出てみよう～鈴鹿川にはどんな生き物がいるだろう?～

※雨天時は、10月5日(土)へ延期

内容 里山公園を飛び出して、鈴鹿川を探検するよ。 ※小学生以下は保護者同伴

9月14日(土) 午後7時30分～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 秋に鳴く虫の声をきいてみよう ※雨天時は、9月21日(土)へ延期

内容 秋の鳴く虫の声をテーマに、虫が鳴く理由やしぐみを知り、実際の声を聴いて聞き分け方を知ろう。 ※小学生以下は保護者同伴

10月20日(日) 午前10時～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 植物はすべての生き物を支えているんだよ～食物連鎖や光合成って何だろう?～

内容 植物はなぜ生き物にとって大切なのかを知ろう。

講座名 池干し体験の後はどうなったのかな?

内容 池干しした後、在来種や池の環境はどうなったのかな?観察してみよう。

12月14日(土) 午前10時～

ところ

亀山里山公園「みちくさ」

講座名 里山の野鳥を探してみよう(三重県環境学習情報センターとの共催講座)

内容 里山公園にはどんな鳥がいるかな?みんなで探してみよう。

※小学生以下は保護者同伴

※雨天時は、12月21日(土)へ延期

令和7年

1月19日(日) 午前10時～

ところ

総合環境センター4階研修室

講座名 冬の落ち葉にはどんな生き物がいるかな?

内容 寒い冬にも、落ち葉のなかではいろいろな生き物が活動してるよ。観察してみよう。

講座名 いろいろな生き物がいることが大切だよ、閉講式

内容 生物多様性の大切さや、絶滅危惧種の保護について学び、里山塾の活動をふり返ろう。

応募要件

対象者

原則として、すべての講座に参加する意思がある人

定員

20人(先着順)

参加費

無料(参加者には教材を配付予定)

受付開始日時

3月8日(金)午前8時30分～

申込方法

住所、氏名(小学生以下は保護者の氏名も記入)、年齢、連絡用メールアドレス(お持ちでない場合は電話番号でも可)を明記の上、ファクス、メールまたは電話でお申し込みください。

申込・問合せ先

亀山里山公園みちくさ管理運営協議会事務局(生物多様性・獣害対策室内)

〒519-0166 布気町442(総合環境センター内)

☎96-8588、FAX82-4435 ✉seijyuu@city.kameyama.mie.jp